

2011 年度 父母連第 4 回代表者会報告(9 月)

2011 年 9 月 10 日 (土)

司会：浜藺 記録：阿部

【出席】

- あおやぎ あさひ あずま きたうら きたや こやま さかえ
しのは しんえい しんぜん せざき たかさご にしまち ひかわ
やつか やつかかみ やなぎしま やはた 全園出席
保育部会：須藤先生 父母連事務局：高山、浜藺、阿部

【配布物】

- ①レジュメ (各園 2 部) ②父母連ニュース第 4 号 (世帯分) ③草加母親大会のお知らせ (世帯分)
④父母連アンケート用紙 (世帯分) ⑤⑥父母連アンケート集計用紙・自由意見集計用紙 (各園 1 部ずつ)
⑦民主教育を進める草加市民会議から 30 人学級署名 (世帯分)
⑧全国保育団体連絡会による“2013 年度から「新システム」実施ってほんと?”パンフレット
⑨草加市学童保育の会「我が子の成長が気になる親、あつまれ!! (10/2(日)13:45~)」チラシ

1. 報告事項

※はじめに民主教育を進める草加市民会議の金井さんから署名のお願いがあります。

事務局からのお願い：筆数を県議会用と国会用で集計してほしい。10 月の代表者会で提出。

(1) 父母連としての活動報告

- 7/30 (土) 10:00~育成保育保護者交流会 (於：文化会館第 1 第 2 研修室)
8/6・7 (土日) 全国保育問題合同研究協議会 (保育合研) 参加 (会長：高山)
8/19 (木) 日本共産党草加市議団予算要望集会参加 (会長：高山)
8/23 (火) 19:00~民主教育をすすめる草加市民会議参加 (会長：高山)
8/23 (火) 19:30~草加母親大会実行委員会参加 (会長：高山)
9/4 (日) 10:00~父母連事務局会 (於：文化会館フリースペース)
9/8 (木) 19:30~印刷作業 (父母連ニュース他) 草加文化会館ワーキングルームにて
9/10 (土) 「第 4 回代表者会」氷川コミュニティセンター大会議室にて
9/10 (土) 「第 2 回会長会」谷塚文化センター中会議室にて

(2) 2011 年度父母連アンケートの実施について *父母連アンケートなど参照

各父母会で父母連アンケート記入用紙を各世帯に配布し、回収後、集計をお願いします。市長懇談会等で、数値的な裏付けを行うための大変重要なアンケート調査です。これまでにこのアンケートを後ろ盾に様々な成果が上がっています (補足資料参照)。回収率が低いと、アンケート実施の意味が薄れてしまいますので、お忙しい中申し訳ございませんが、各父母会で回収率を高めていただく工夫をお願いします。

※<集計方法について>

回収世帯数/全世帯数 を記載の上、集計用紙に「手書きで集計」していただき、それを参照しながら「エクセル書式の集計用紙への入力」(Web からダウンロード) をお願いいたします。

記述式回答部分につきましては、手書きではなく、必ず「ワード書式への入力」(Web からダウンロード) をお願いいたします。

・集計済み用紙の提出は、10/15(土)の第 5 回代表者会の時をお願いします。

・データは 10/15(土)朝までに、父母連メールへ添付ファイルで送ってください。

***Excel と Word の書式は父母連ホームページから引き出せます!**

<http://www.soka-fuboren.org>

***2つの集計データの送信先は父母連infoメールまでお願いします!**

info@soka-fuboren.org

一各園代表者の中で「インターネット接続環境がない」等の場合は事務局にご相談ください

(3) 7/30 育成保育保護者交流会報告 ニュース参照

今年で 5 年目を迎えた、育成保護者のみなさんのための情報交換会です。延長保育や土曜保育が実施されていない、加配の先生の問題、小学校などの進路に向けての相談など、活発な交流ができました。今後も交流会を続けていきたいと思っております。

(4) 8/6・7 保育合研参加報告 (会長：高山)

今年は群馬開催。今年は「新システムについての基礎講座(午前)・シンポジウム(午後)」に参加。新システムについてはこれまで何度もお伝えした通り、保育時間認定制度、直接契約、応益負担というシステムは変わらない

い。2012 年度の国会提出に向けて内閣府で議論が進められている状況。保育をとりまく情勢で大きく変わった点は以下の点。

- ・「最低基準」がなくなった → 児童福祉法が一部改正され、2012 年 4 月 1 日施行（一年間の猶予）、保育人数の国としての「最低基準」が廃止され、今後は各都道府県で条例化して基準作りをすすめていく
- ・「こども園」から「総合施設」へ → 当初は幼稚園・保育園が「こども園」に一本化されるとのことだったが、園団体の反発を受け、制度的には幼稚園も保育園（乳児のみ）も残すことができ、それに加えて「総合施設」を創設するという形になる。

幼稚

新システムの導入は、これまでの保育の常識を 180 度くつがえすもの（保育時間認定、直接契約、民間の参入促進、滞納者の退園措置、待機児概念の消失、自治体責任とチェック機能の消失等々）、まさに「百害あって一利なし」であることを再認識した。

→ 保育部会から追加：1 月～3 月通常国会にかけて、実施は 2013 年度からスタートの予定。しかし現場保育園における保育料などの具体的内容が見えていない。新システムは増税とセットで実施したい、とのことだが、たとえ詳細が決まっていなくても、見切り発車でできるところから新システムを実施すると厚生労働大臣は言っている。実際に東京や埼玉近隣のチェーン店の保育所のチラシなどをみると、全て保育時間やオプション保育毎にお金がかかり、保育を保障するというより、保育を買うという印象である。新システムが実施されると、保育料などもそのようになっていくのではないかと、思う。今は（厳しい基準だが）国の保育士配置基準は 3 歳児 25 人に保育士一人、4・5 歳児 30 人に一人という最低基準があり、草加市は現場に合わせた 5 歳児 25 人に一人、4 歳児 20 人に一人、3 歳児 15 人に一人という基準がある。しかし国の基準が無くなるとなると、しっかりと現場の声を上げていかないと基準が蔑にされていく可能性もある。今後しっかりと学習して声を上げていくことが必要である。

クラスに 1 部ずつ配布した記念講演の案内ですが、「放射能から子どもを守る」～放射能の危険性と子どもの生活～は、とてもわかり易い講演会なので、是非参加してください。

(5) 草加母親大会について

- ・ 9 月 25 日（日）開催。於：勤労福祉会館
 - ①記録係：（お手伝い園：あずま・たかさご・せざき）②会場設営係：（お手伝い園）（お手伝い園）
 - ③大会宣言係（お手伝い園の参加者から）
- ・ 時程
 - 10：00～会場設営（お手伝い園には、10時から手伝っていただく）
 - 12：00～受付
 - 12：15～分科会
 - 14：15～16：00 全体会

ぜひご参加ください

(6) その他

- ・ 保育合研 in 群馬に参加された方がいる園については、領収書をご提出ください（交通費の補助があります）

2. 協議事項

(1) 埼玉子育て保育のつどい参加について

毎年埼玉県内の各市で開催される学習会です。今年は草加市開催ということで、例年行っている「子育てのつどい」を今年はこの「保育のつどい」開催に代替して行います。

※注意：参加費が 1 人 1500 円かかります！ 例年の「子育てのつどい」は無料、参加費全額負担は参加数減少につながる可能性大

→ **【提案】各園に父母連「つどい負担金」「研修費」から参加費補助を出す**

- ・ 各園上限 10000 円を補助（一人上限 1000 円補助、各園最低 5 名は参加、10 名以上の場合は均等割り）
→ 10000 円×18 園＝180000 円は父母連研修費・つどい負担金より捻出

【提案】当日スタッフ（会場設営・交通整理等）→12 名必要

→ つどいお手伝い園（やつか・やつかかみ・やなぎしま各 3 名）、事務局より 3 名

- ・ 日時・場所：獨協大学 12/11（日）9:45～15:00
 - ・ 記念講演：湯浅誠（内閣府参与、元年越し派遣村村長）
 - ・ 講座 1：高橋光幸（全国自治労連保育部会事務局長）
 - ・ 講座 2：三根政信（おやこでうた遊び）
 - ・ 講座 3：関根一昭（放射能問題：高等学校教員）
 - ・ 講座 4：清水玲子（発達について：東洋大学教授）
 - ・ 講座 5：赤ちゃんの急死を考える会（保育事故を考える）

→ 各園、

(2) 市長懇談会について

例年、父母連アンケートを集計し、その結果から要望項目を絞り込んで要望書を作成している。今年度は完全給食の状況をアンケートに反映させるために 9 月実施、10 月回収となっているため、例年行っている 11 月開催は

ぎりぎりの状況。

【提案】→12月に入ると市議会が開催されるために市長懇談会は難しくなる

→11月開催で要望、それが無理な場合は年明け1月~2月の実施ではどうか？

(3) 完全給食について

9月議会(9/12午前中)にて、共産党の佐藤市議が保育園の完全給食についての一般質問を行う予定。主食代の徴収を市が行えないか?600円の根拠について質問する予定。

3. 各園の父母会より

※あずま：主食代の徴収方法と還元方法について他園に伺いたい。

あおやぎ：アンケートをとり、総会にかけて徴収が決まった。6月の父母会費と一緒に一気に3月分まで徴収してしまった。もめることも無かった。600円の根拠は是非知りたい。還元金については未定。

せぎき：7・8・9月が完全給食だった。徴収は全てできた。個人的には食中毒の心配もなくなり、とても助かったと感じている。10月以降アンケートをとり、来年度に向けて検討したい。還元金については未定。

やつか：アンケートをとって献立・盛り付け・子どもの感想の全て90%以上の良い結果が出ている。還元については未定。

しのは：7月~完全給食実施。毎日給食の写真を掲示。アンケートを今後実施予定。主食代の内訳をクラスごとクラス交流費で還元金を使っている。前期後期に分けて徴収している。還元金は一人当たり100円ちょっとである。

きたや：完全給食をやっていない。6月にアンケートを実施して決定した。集金が大変ということでやめた。6月頃は放射能が心配だったので、自宅から主食持参にした。来年

あさひ：8・9月実施。10月~未実施。還元金については未定。今後アンケート実施予定。

やはた：今年度は見送り。2割が反対だった。主食代の支払いをしたくない、という家庭がある。

しんぜん：事前アンケートをとり、3か月の試し完全給食のやり方もある、との話が後からあったり、1~2割の反対もあったが、話を進めて8月から開始された。

きたや：6月にアンケート実施。8割賛成。7~9月実施。還元金については未定。

にしまち：6月にアンケート実施。8割賛成。7~9月実施。徴収は口座に一括振り込み。還元金については未定。今のところ問題は無い。ごはん茶碗を購入していただいた。

こやま：職員室前のポストにて徴収。まだ還元方法は決まっていない。

さかえ：7月~実施。問題なく実施されている。役員会で7月の回収金額、使用金額14000円前期はクラスごとに徴収、後期は手渡し方式で役員が直接徴収する予定。

きたうら：7月~実施。一括徴収、分割徴収に分けて徴収。還元金は年度末に父母会に

やつかかみ：7月~実施。一括と分割徴収。給食の写真を部屋に掲示してもらっている。アンケート実施中。還元金は年度末に全員に分割して還元。

しんえい：6月のアンケート7~9月に実施。パンと麺が高くなるので、600円が妥当ということだった。事務所脇のポストで徴収。還元金については

あずま：78910月実施。その後アンケート実施し、今後の検討をする。7月は560円の徴収、8月は360円の徴収。

新システムについては、代表者会では学習できるが、この場にいた方はやはり各園に帰ってきちんと伝えなければならない。事務局で各園で説明できるような資料を作っていただいて、新システムについて話をしたい。

事務局：新システムについて学習するための紙芝居が各園にあるので、それをうまく利用するのも一つの方法。

やなぎしま：アンケート実施で少数だが、反対意見が強い家庭もあり、主食代の集金を市で行ってほしいという意見も多く、未だ検討中である。

たかさご：7~9月試して実施中。9月に入ってアンケートを実施した。徴収は9月にポストで徴収。還元金は年度末にバイキングなどを行うなど子どもたちに還元してういこう、という話も出てきている。

※完全給食実施園：

※完全給食試し実施園：あずま、せぎき、あさひ、きたや、しんえい、たかさご(6園)

※検討中：ひかわ、やはた、やなぎしま(3園)

→完全給食の実施は喜ばしいが、園毎の取り組みになると、園毎にバラつきが出て問題も生じやすい状況もあるようだ。今後は市に主食代の徴収をお願いしていくなど、給食に関する公平性を求めていきたい。

※しんぜん・ひかわ：父母連会費をお願いします。

5. 今後の予定

- ・9/25(日)12:00~草加母親大会 勤労福祉会館(お手伝い園：あずま、たかさご、せぎき)
- ・10/2(日)13:30~「我が子の成長が気になる親、あつまれ!!」文化会館第1第2研修室
- ・10月代表者会 10/15土 氷川コミセン大会議室(保育は和室)※第3土曜日です、御注意を
- ・11月代表者会 11/12土 文化会館第1第2研修室(保育は託児室)